



平成 19年 3月期 第 1 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 18 年 8 月 9 日

上 場 会 社 名 井関農機株式会社

上 場 取 引 所 : 東・大

コ ー ド 番 号 6310

本 社 所 在 都 道 府 県 : 東 京 都

(URL <http://www.iseki.co.jp>)

代 表 者 役 職 名 代表取締役社長 氏 名 中 野 弘 之

問 合 せ 先 責 任 者 役 職 名 財 務 部 長 氏 名 真 木 康 則 TEL (03) 5604 - 7671

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

・実地棚卸は行っておりません。

・法人税等の計上基準は簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(金額の百万円未満は切り捨て)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 3月期 第 1 四半期	33,661	5.4	499	124.7	428	124.0
18年 3月期 第 1 四半期	35,580	2.1	222	109.1	191	
(参考) 18年 3月期	161,744		7,458		6,860	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
19年 3月期 第 1 四半期	329	110.2	1.46	1.34
18年 3月期 第 1 四半期	156	52.1	0.72	0.64
(参考) 18年 3月期	3,756		17.23	15.27

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の売上高は、前年同期比19億円(5.4%)減少し337億円となりました。

国内売上高は、市場が低調に推移し、農業機械を中心に前年同期比10億円(3.5%)減少し295億円となりました。海外売上高は、前年同期には新型トラクター投入により北米向け出荷が先行したため、前年同期比9億円(16.8%)減少し42億円となりました。営業利益は、減収による粗利益減少と原材料値上り等による収益悪化をコストダウンや固定費削減等で吸収し、前年同期比2億7千7百万円(124.7%)増加し4億9千9百万円となりました。経常利益は、前年同期比2億3千7百万円(124.0%)増加し4億2千8百万円となりました。四半期純利益は、前年同期比1億7千2百万円(110.2%)増加し3億2千9百万円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年 3月期 第1四半期	190,630	59,602	30.5	257.01
18年 3月期 第1四半期	190,164	50,827	26.7	234.86
(参考) 18年 3月期	183,831	58,644	31.9	259.64

(注) 平成18年3月期第1四半期及び平成18年3月期の「純資産」「自己資本比率」「1株当たり純資産」の数値につきましては、従来の「株主資本」「株主資本比率」「1株当たり株主資本」の数値を記載しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年 3月期 第1四半期	8,444	791	10,047	7,410
18年 3月期 第1四半期	10,528	186	11,140	8,759
(参考) 18年 3月期	4,338	2,606	3,048	6,589

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の総資産は、前年同期比5億円増加し1,906億円となりました。

主な内訳は現預金の圧縮12億円、受取手形及び売掛金の減少48億円、棚卸資産の増加34億円、時価評価による投資有価証券の増加18億円等であります。有利子負債は、前年同期比66億円減少し662億円となりました。売掛債権及び棚卸資産は、販売会社の農業機械売上及び債権回収の季節性により、例年前期末に比べ第1四半期は増加する傾向にあります。その結果、第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは例年支出となります。

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成 18年 4月 1日 ~ 平成 19年 3月 31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
中間期	79,000	3,000	2,800	1,500
通期	164,000	6,500	6,000	3,500

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 15円 50銭

[業績予想に関する定性的情報等]

中間期及び通期の業績予想は、平成18年5月18日の決算発表時点と変更ありません。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資 産 の 部)					
流 動 資 産	96,824	99,084	2,260	2.3	89,910
現金及び預金	8,045	9,241	1,195	12.9	6,971
受取手形及び売掛金	37,404	42,189	4,785	11.3	34,742
棚卸資産	46,087	42,653	3,433	8.1	42,486
その他	5,412	5,659	246	4.4	5,836
貸倒引当金	125	658	533	81.0	126
固 定 資 産	93,806	91,080	2,726	3.0	93,921
1.有形固定資産	79,402	79,474	72	0.1	79,018
建物及び構築物	15,107	15,178	70	0.5	15,044
機械装置及び運搬具	8,249	8,799	549	6.2	8,503
土地	50,203	50,767	563	1.1	50,173
その他	5,841	4,729	1,111	23.5	5,296
2.無形固定資産	992	1,047	54	5.2	1,036
3.投資その他の資産	13,411	10,558	2,853	27.0	13,865
投資有価証券	8,896	7,065	1,831	25.9	9,234
その他	5,172	4,388	784	17.9	5,289
貸倒引当金	657	895	237	26.6	659
資 産 合 計	190,630	190,164	466	0.2	183,831

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負 債 の 部)					
流 動 負 債	97,625	88,518	9,106	10.3	89,836
支払手形及び買掛金	40,172	41,440	1,268	3.1	41,536
短 期 借 入 金	30,664	31,280	615	2.0	19,885
社 債 (償還一年以内)	40	100	60	60.0	100
長 期 借 入 金 (返済一年以内)	18,571	7,149	11,422	159.8	18,290
そ の 他	8,176	8,549	372	4.4	10,024
固 定 負 債	33,402	49,300	15,898	32.2	33,790
社 債	8,115	11,360	3,245	28.6	8,135
長 期 借 入 金	8,655	22,802	14,146	62.0	8,905
再評価に係る繰延税金負債	7,595	7,131	464	6.5	7,595
退職給付引当金	4,927	4,517	409	9.1	4,809
そ の 他	4,109	3,489	620	17.8	4,345
負 債 合 計	131,027	137,819	6,791	4.9	123,627
(少 数 株 主 持 分)					
少 数 株 主 持 分		1,517			1,558
(資 本 の 部)					
資 本 金		22,534			22,784
資 本 剰 余 金		11,693			12,815
利 益 剰 余 金		6,336			9,760
土 地 再 評 価 差 額 金		10,696			10,527
その他有価証券評価差額金		1,550			2,896
為替換算調整勘定		9			15
自 己 株 式		1,974			154
資 本 合 計		50,827			58,644
負債、少数株主持分及び資本合計		190,164			183,831

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純 資 産 の 部)					
株 主 資 本	44,855				
資 本 金	22,784				
資 本 剰 余 金	12,815				
利 益 剰 余 金	9,411				
自 己 株 式	156				
評 価 ・ 換 算 差 額 等	13,193				
その他有価証券評価差額金	2,650				
土 地 再 評 価 差 額 金	10,527				
為 替 換 算 調 整 勘 定	15				
少 数 株 主 持 分	1,554				
純 資 産 合 計	59,602				
負 債 、 純 資 産 合 計	190,630				

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売 上 高	33,661	35,580	1,918	5.4	161,744
売 上 原 価	22,383	24,485	2,101	8.6	107,958
売 上 総 利 益	11,277	11,094	182	1.6	53,785
販売費及び一般管理費	10,777	10,872	94	0.9	46,326
営 業 利 益	499	222	277	124.7	7,458
営 業 外 収 益	324	370	46	12.6	1,763
受取利息及び配当金	92	99	7	7.3	403
そ の 他	232	271	39	14.5	1,360
営 業 外 費 用	395	401	6	1.6	2,361
支 払 利 息	263	291	28	9.6	1,121
そ の 他	132	110	21	19.7	1,240
経 常 利 益	428	191	237	124.0	6,860
特 別 利 益	5	679	674	99.2	907
固定資産処分益	3	1	1	100.3	186
投資有価証券売却益		677	677	100.0	720
そ の 他	2	0	1	986.4	
特 別 損 失	46	95	48	51.2	1,940
固定資産処分損	42	63	20	32.8	412
減 損 損 失					505
貸倒引当金繰入額					195
関係会社整理損					522
前期損益修正損					177
貸 倒 損 失					73
そ の 他	4	32	28	87.2	53
税金等調整前四半期(当期)純利益	387	775	388	50.0	5,827
法 人 税 等	57	600	542	90.4	2,020
少数株主利益(減算)	0	18	17	94.9	50
四半期(当期)純利益	329	156	172	110.2	3,756

()「法人税、住民税及び事業税」と「法人税等調整額」を「法人税等」として表示しております。

3. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	387	775	5,827
減 価 償 却 費	912	956	3,910
減 損 損 失			505
受取利息及び受取配当金	92	99	403
支 払 利 息	237	263	1,000
関係会社整理損			522
売上債権の増減額	2,661	5,369	862
棚卸資産の増加額	3,601	1,603	1,535
仕入債務の減少額	1,364	3,163	3,066
そ の 他	1,001	229	383
小 計	7,182	8,469	8,005
利息及び配当金の受取額	90	97	404
利息の支払額	263	287	1,000
法人税等の支払額	1,087	1,868	3,071
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,444	10,528	4,338
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の取得・売却による収支	20	873	1,221
固定資産の取得・売却による収支	873	599	4,005
定期預金の純増減額	253	83	16
そ の 他	315	4	160
投資活動によるキャッシュ・フロー	791	186	2,606
財務活動によるキャッシュ・フロー			
借入金の純増減額	10,810	10,791	3,365
社債の発行・償還による収支	80	980	960
自己株式の取得・売却による収支	2	22	10
配当金の支払額	677	649	649
そ の 他	3	3	3
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,047	11,140	3,048
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	9	44
現金及び現金同等物の増減額	820	807	1,361
現金及び現金同等物の期首残高	6,589	7,803	7,803
合併による現金及び現金同等物の増加額		147	147
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	7,410	8,759	6,589

四半期連結財務諸表作成のための基本となる事項

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社…………… 34社 ((株)井関松山製造所、(株)井関熊本製造所、(株)トセキ北海道、
(株)トセキ東北ほか)

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用会社はありません。

3. 連結子会社の四半期決算日等に関する事項

連結子会社のうち、(株)トセキ北海道ほか18社の販売会社及び井関農機(常州)有限公司の第1四半期決算日は3月31日、(株)井関松山製造所ほか13社の第1四半期決算日は6月30日であります。

第1四半期連結財務諸表の作成にあたっては、同日現在の財務諸表を採用し、第1四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っております。

4. 会計処理基準に関する事項

(1)重要な資産の評価基準及び評価方法

有 価 証 券

満期保有目的の債券……償却原価法

その他有価証券

・時価のあるもの……第1四半期連結決算末日の市場価格等に基づく時価法
(評価差額は全部資本直入法により処理)

・時価のないもの……移動平均法による原価法

棚 卸 資 産……………主として総平均法

デ リ バ テ ィ ブ……………時価法

(2)重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

主として工具は定額法、その他は定率法を採用しております。但し、平成10年4月1日以降の新規取得建物(建物附属設備は除く)は定額法。

無形固定資産

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(5年)、市場販売目的のソフトウェアについては見込販売期間(3年)に基づく定額法によっております。

(3)重要な繰延資産の処理方法

社債発行費は、支出時に全額費用として処理しております。

(4)重要な引当金の計上基準

貸倒引当金

一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、主として当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当第1四半期連結会計期間末に発生していると認められる額を計上しております。なお、会計基準変更時差異については、15年による按分額を費用処理しております。過去勤務債務については、発生時の従業員の平均残存勤務期間の年数による定額法により費用処理しております。数理計算上の差異については、発生時の従業員の平均残存勤務期間の年数による定額法により、翌連結会計年度から費用処理しております。

(5)重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(6)重要なヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。なお、為替予約が付される外貨建金銭債権債務等については、振当処理を行っております。

ヘッジ手段とヘッジ対象

イ.ヘッジ手段

為替予約取引及び金利スワップ取引

ロ.ヘッジ対象

外貨建金銭債権債務及び借入金

ヘッジ方針

為替変動リスク及び金利変動リスクをヘッジする為に、為替予約取引及び金利スワップ取引を行っております。

(7)消費税等の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

以 上

19年3月期 第1四半期 連結業績 補足資料

(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

1. 連結第1四半期損益

(億円)

	18/3期 第1実績	19/3期 第1実績	増減		第1四半期 計画	増減 金額
			金額	率		
売上高	356	337	-19	- 5.4%	335	+ 2
(国内)	305	295	-10	- 3.5%	297	- 2
(海外)	51	42	- 9	- 16.8%	38	+ 4
営業利益	2	5	+ 3	+124.7%	1	+ 4
金融収支	- 3	- 3			- 3	-
他営業外	3	2	- 1		2	-
経常利益	2	4	+ 2	+124.0%	0	+ 4
特別利益	7		- 7		-	-
特別損失	- 1		+ 1		- 1	+ 1
税 前 利 益	8	4	- 4	- 50.0%	- 1	+ 5
法人税等	- 6	- 1	+ 5		1	- 2
四半期純利益	2	3	+ 1	+110.2%	0	+ 3

1) 売上高：前年同期比 19 億円の減収 (-5.4%)

- ・国内売上高は、市場が低調に推移し、農業機械を中心に 10 億円減収。
- ・海外売上高は、9 億円減収。これは、新型トラクター投入により、前年同期に北米向け出荷が先行したことによる影響。

2) 営業利益：前年同期比 3 億円増益 (+124.7%)

- ・減収による粗利減、原材料値上がりなどの収益悪化を、コストダウンと固定費削減などで吸収し増益。

3) 経常利益：前年同期比 2 億円増益 (+124.0%)

- ・金融収支は前年同期並み、営業外収益(為替評価差益)が減少。

4) 四半期純利益：前年同期比 1 億円増益 (+110.2%)

(補足：売上内訳)

(億円)

	18/3 期 第 1 実績	19/3 期 第 1 実績	増減	第 1 四半期 計 画	増減 金額
農業機械	174	162	-12	164	- 2
作業機・部品	59	59	-	59	-
施設工事	4	3	- 1	3	-
その他	68	71	+ 3	71	-
国内 計	305	295	-10	297	- 2
北 米	24	14	-10	16	- 2
欧 州	19	20	+ 1	13	+ 7
アジア	4	4	-	5	- 1
(内、中国)	(-)	(1)	(+ 1)	(2)	(- 1)
豪州他	1	1	-	1	-
製品 計	48	39	- 9	35	+ 4
補修部品	2	2	-	2	-
その他	1	1	-	1	-
海外 計	51	42	- 9	38	+ 4
合 計	356	337	-19	335	+ 2

2. 平成 19 年度 3 月期 連結業績予想

・通期及び中間の業績予想は、平成 18 年 5 月 18 日発表の従来予想と変更ありません。

1) 中間期

(億円)

	18/3 期 中間期実績	19/3 期 中間期予想	増減	
			金額	率
売 上 高	792	790	- 2	- 0.3%
営 業 利 益	34	30	- 4	-11.8%
経 常 利 益	33	28	- 5	-15.2%
中間純利益	16	15	- 1	- 6.3%

2) 通期

(億円)

	18/3 期 通期実績	19/3 期 通期予想	増減	
			金額	率
売 上 高	1,617	1,640	+23	+ 1.4%
営 業 利 益	74	65	- 9	-12.2%
経 常 利 益	68	60	- 8	-11.8%
当期純利益	37	35	- 2	- 5.4%

以 上